

## ≪平成28年度の実績≫

### ●創業・新規事業開拓

項目	件数
平成28年度 地域経済循環創造事業交付金	7件採択
平成27年度補正 ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金実績	6件採択
平成28年度補正 革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金実績	2件採択
当金庫が関与した創業、第二創業の先数	創業 23先 第二創業 2先

### ●成長段階における更なる飛躍

項目	件数・金額等
「川上川下ビジネスネットワーク」	シーズ調査13件 マッチング実績7件
信金中央金庫ビジネスマッチング情報の登録件数	5件
平成28年度ビジネスマッチング成約	41件
平成28年度プロフェッショナル人材等、人材に関するマッチング成約	6件
平成28年度M&A マッチング成約	3件
コベナンツを設定した無担保貸付(平成29年3月末現在)	41件 (極度額合計4,142百万円)
経営者保証を付さない融資取組(期中実績)	360件

### ●経営改善・事業承継等

項目	件数・金額等
外部専門家と連携した経営改善計画策定支援	9件
金融機関がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善(売上高、経常利益)や就業者数の増加が見られた先数(グループベース)	メイン先数 947先 (融資残高 519億円) うち改善先数 678先 (融資残高 396億円)

### (公表数値目標)

公表数値目標の内容	28年度目標	28年度実績
不良債権比率(金融再生法に基づく資産査定開示債権)	4.6%	4.8%
事業貸出先全体に対する債務者区分のランクアップ先数	30先	27先
経営改善支援取組先に対する債務者区分のランクアップ先数	5先	7先

項目	件数・金額等
メイン取引先数の推移、及び、全取引先数に占める割合(先数単体ベース)	26年度 1,060先(メイン先割合 34.4%) 27年度 1,068先(メイン先割合 35.7%) 28年度 1,103先(メイン先割合 38.0%)

※当金庫の「地域密着型金融推進計画」の内容や進捗状況はホームページに公表しています。(http://www.tanshin.co.jp)

## (公益財団法人)たんしん地域振興基金の活動

たんしん地域振興基金は、但馬地域の諸団体が行う「コミュニティ(地域社会)活動」および「産業活性化の活動」を応援するために、但馬信用金庫が平成9年3月に設立した財団法人です。平成23年10月には、公益法人の制度改革に対応するために組織態勢を再構築し、多くの法人が一般法人化するなかで、公益財団法人として兵庫県の認定を受けて、新たに「(公益財団法人)たんしん地域振興基金」として活動を開始いたしました。

事業を通じて、豊かな住み良い地域社会の創造に寄与することを目指しています。主な事業内容は以下のとおりです。

### 助成金交付事業

但馬地域を活性化するため、但馬地域の団体が但馬地域で行う「コミュニティ(地域社会)活動」や「産業活性化の活動」に対して、助成金の交付を行っています。平成9年から平成28年までの累計助成金額は164件で3,851万円となっています。

### 平成29年度助成決定先

(単位:千円)

事業名	助成金額
JOB SHADOWING但馬・エンターテイメント	150
豊岡市文化協会〜とよおかふるさとのおどり〜	200
浜坂三山縦走登山大会	100
インターンシップin城崎	250

(総額:700千円)

### 『たんしん経営塾』の運営事業

但馬地域の産業を担う若手経営者の育成をお手伝いするために、平成13年より「たんしん経営塾」を開催しています。経営塾では、毎年約25名の塾生を募集して2年間にわたり経営の基礎と実践の12講座を受講していただき、経営者としての見識を高め、経営の実践に役立つ知識を習得することと並んで、異業種交流も行うプログラムとなっています。また、但馬信用金庫と共催して経営者セミナーを実施しています。



第16期開講式



「但馬地域の可能性」  
講師: 藻谷 浩介  
(株式会社日本総合研究所 主席研究員)



トヨタ自動車・世界の山ちゃん・  
三竹生コンクリート(株)視察旅行

### たんしん経営塾OB会事業

経営塾の講座修了者により、「たんしん経営塾OB会」を設立しています。経営塾での共通体験を活かし、会員の相互啓発を継続することにより、会員各人の経営力を高め、それぞれの事業を発展させ、地域産業の活性化に寄与することを目的としています。現在200名を超える会員が集い、塾生、OB、当金庫の間で情報を共有するなど、ビジネスマッチングや経営課題の解決にも役立っています。また、様々な分野においてセミナーを実施しています。

### ホームページ「但馬の百科事典」の運営事業

当財団は、但馬の活性化のために、まず但馬のことをよく知り、理解していただくことが大切であると考え、ホームページ上に「但馬の百科事典」を運営しています。但馬の著名人、文化、観光名所等についてまとめて掲載していますので、是非ご覧ください。

アドレスは <http://www.tanshin-kikin.jp/>

